

● 6月1, 2日に、2018年度木津川希少種植生調査業務のイヌナズナ生育地の除草の運びだし作業

を実施。除草作業を行って約1か月が経過しました。はげしいクズの生育地なので、早期の蔓切が必要と刈りとっていました。5月は新芽の成長季節で、茶摘みが最盛期となります。クズの蔓もこの時期を逃してはならないと元気に成長を始めます。1か月程度で大丈夫とみていましたが、やはり成長は早いものでかなり太く長くなってしまっています。梅雨の時期にはさらに勢いを増していきます。枝葉をさらに分岐し茂りだす寸前のこの時期を失してはいけないと頑張っていました。やはり蔓を切り払わなければ刈草の収集は難しかったので、もう一度刈りなおすことになりました。やはり1000㎡をやり切るには延べ5人が二日間の大作業となりました。この二日間は真夏日になる暑い中での仕事で、体が慣れていないので、大変くたびれました。残り4・5月に除草した9か所の収集と運び出し作業が待っています。いよいよ梅雨入りでもあり、暑さも湿度も上がってくる中での作業なので、早朝の作業が疲労を少なく効率よく作業を進めることとなります。暑い中ご苦労様でした。

● 6月4日(月) 八千代エンジニアさんと竹チップ化試行の打ち合わせを行いました

出席は播川さん深田さん山村、堂下所長、八千代さんの魚住さん山田さんでした。堤防に繁茂する竹は堤防の強度保持のためには放置できないものです。この竹を使ってチップ化への取り組みを3年前から計画してきました。いよいよ試行を始めることになり、破碎機の騒音や、埃の発生、能率等各種のデーターを集め本格稼働における対応策をたてるための試行になります。国交省とは河川協力団体である、やましる里山の会が中心と事業の主力として実行する流れになります。実施日は6月22日と26日に決定です。梅雨でもありますので天候を見て変更があります。会員で興味のあるかたは積極的に見学にお越しください。お手伝いいただければ幸いです。ニュースを見てご参加ください。

● ササユリの開花を確認

予想していた通り6月2日に立派に咲いているササユリが確認されました。昨年も同時期に同場所で開花がありました。9号地奥のササユリは毎年、一番に咲きだすものです。今年もその例になりました。里山農園の周辺には20か所近くの自生が確認されています。子どものころには、山田での田植えの畦道から手を伸ばすと、そこにありました。近年では簡単に見られなくなっています。この時期、ササユリは里山農園を代表するきれいな可憐な花です。大事に大切に保存していきたいと思っています。この咲きだしですと16日に予定している「蛍の夕べ、里山音楽会」にも美しい姿が見られるかもしれませんね。

そうあってほしいところです。

● 毎年夏休み定番イベントは、最も人気のある「親子で遊ぼう学ぼう魚とり」です

山城地域の全小学校に案内チラシを届けられるように、全児童に配布できる枚数を印刷しています。3年前から山城地域の「市」を単位に開催回数を増やし、募集日を割り振っています。7月21日＝宇治市、7月28日＝城陽市、7月29日＝京田辺市、8月4日＝木津川市。8月19日＝八幡市を予定しています。

募集はチラシ配布をもって開始となりますので、ご準備をお願いいたします。それぞれ50組を受け付ける予定です。この時期は台風や雨天も考えられ、その影響で増水になって、やむなく中止の事態も発生いたします。悪しからずご了解ください。

昨年は最も沢山の魚を捕獲できたのは子ども30人で229匹、2番目は223匹でした。約100mの範囲でした。今年5月27日には150匹が取れました。なお8月18日は「京都こどもの水辺」として水辺での体験活動と発表交流会を八幡市の三川合流部のさくらであい館で開催します。昨年は65人の集会でした。

● 6月16日(土)午後17時開会挨拶 蛍の夕べと里山音楽会を開催します

京田辺市で人が手助けをしないで、自然のままに生息しているのが普賢寺地区です。激しく飛び交うのではなく、静かにみられる最も優雅な風景を持っています。この蛍に出会う取り組みを里山の会は20年間続けてきています。蛍が飛翔するまでの時間を利用して、里山音楽会を行って、夕暮れを待ちます。これまで

雨に見舞われて中止もありましたが、里山農園に 10m× 8m の大屋根の教育棟を作り上げて、小雨決行ができるようになりました。約 50 人は十分集える大きさです。里山音楽会には、これまでフルート バイオリン 尺八 和太鼓 オカリナ 大正琴と新緑萌える中で大変楽しいひと時を作り上げてきました。都会の喧騒から離れて、ウグイスの声が鳴きわたり、夕暮れ迫るなかで、心ばかりの食事を楽しみ、音楽で心をいやす贅沢な時間を楽しんでいます。去年は子供さんが飼っている鶏を連れてきてくれました。今年はどうでしょうか。何か楽しい取り組みが企画されるでしょうか。出演を了解いただきましたのは京田辺市社会福祉協議会所属の和太鼓「遊鼓」グループ 13 人がお越しいたきます、もちろん里山の会所属の大正琴「ハナミズキ」さん、そして府営団地連合自治会所属のバイオリンの披露も予定しています。集いあったみんなが楽しいサークルとして夕食会も心なごみます。多くの皆様のご参加をお待ちしています。開始は 16 時です。近鉄三山木駅に 15 時 40 分に送迎の車を準備しています。もちろん現地には駐車場もあります。

夕食準備の関係で 50 人分用意します。参加費一人 500 円をご用意ください 駐車料は無料です。新企画は播川理事長による朗読・読み聞かせを行います。大村副理事長による現地クイズ、青代理事による蛍クイズ、深田理事による自然クイズと遊びながら学べるひと時、そして白土山洞窟への探検の山歩きも新体験も魅力満載のホタルの集い里山音楽会です。こなきや損ですよ。

● 京都商工会議所の取り組みで、「京の七夕」の取り組み行われるので、協力をお願いすると連絡あり

去年は、6 月末に淀商店街・吉祥天商店街、7 月末には深草商店街・丹波橋商店街・松原商店街・三条商店街に笹竹を届けました。早朝に切り出し、納品を朝のうちに終わりました。その節にはご協力をお願いいたします。

今年は 6 月 28 日 29 日に近畿地方整備局主催の業務研究会(大阪天満橋の整備局)にグループレンジャーの小林慧人君、北野大輔君が中聖牛の取組みを発表しますので、ダブルのイベントが予想されます。ご協力をよろしくお願いいたします。

6 月 6 日が発表論文の提出締切日で、竹門先生等のご指導を頂き提出されました。これからプレゼンテーションのパワーポイント作りになります。ご苦労様です。いい発表になることを期待しています。